

サイバーセキュリティ消費者保護・経済安全保障推進ネットワーク強化戦略 ～コネクト・ファイブ～

【背景・目的】

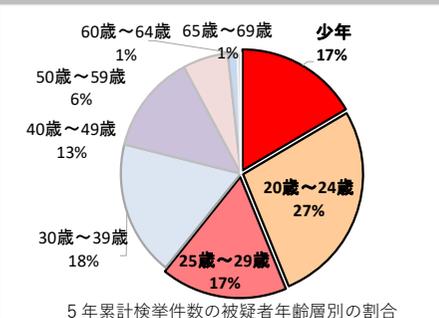
サイバー空間の脅威の高まり

サイバー空間の安全確保は、その被害防止のみならず、利用者の規範意識の向上の上でも重要

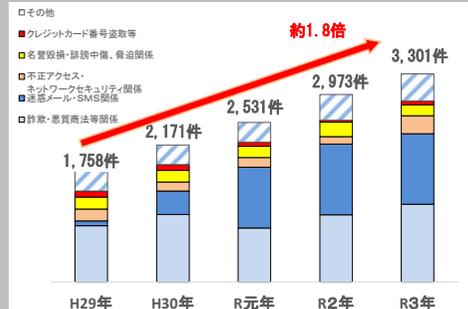
サイバー犯罪検挙件数・人員



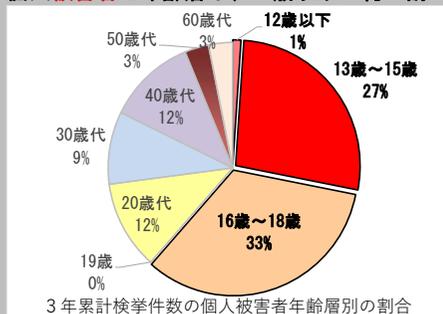
被疑者の年齢層は、少年・若年層が約6割



サイバー関係相談受理事件数



個人被害者の年齢層は、18歳以下が約6割



各事業者・団体が有する個人情報に加え、行政機関の機密情報や事業者の有する先端技術等が狙われる危険性も

消費者保護に加え、経済安全保障の観点からも、サイバー空間の安全安心の確保が課題

「滋賀県DX推進戦略」策定

幅広い分野でDXを推進していく具体的なビジョンを提示。その中で、デジタル社会の安全・安心の確保の重要性やそのためのセキュリティ対策の必要性が強調。

サイバー犯罪・サイバー攻撃への対処能力の強化や、社会全体のサイバーセキュリティ強化に向けた県民・事業者への支援等が重要。

【対策】

サイバー空間の脅威への対処能力の強化

『捜査力強化緊急総合プラン』

「サイバー犯罪捜査力の強化」(捜査力・解析能力の向上)



関係機関・団体、事業者、県民とのネットワークの構築・強化 「コネクト・ファイブ」

コネクト1：消費者との連携

- ▶ ウェブサイトやSNSを活用した「サイバーセキュリティ情報SHIG@」による犯行手口、被害防止対策等の情報発信
- ▶ 様々な広報媒体を活用した効果的な広報啓発活動の展開

コネクト3：事業者との連携

- ▶ 攻撃の対象となりやすい事業者・研究機関等とのネットワーク「サイバーコネクトSHIG@」の構築と情報共有の促進
- ▶ 事業者等を対象とした参加体験型「サイバーセキュリティセミナー」の実施

コネクト2：児童・生徒・保護者等との連携

- ▶ 学校における児童・生徒・保護者・教職員を対象とした参加体験型「サイバーセキュリティ教室」の実施
- ▶ 児童・生徒・保護者向けの教育・広報啓発用コンテンツの充実

コネクト4：教育研究機関等との連携

- ▶ 教育研究機関との連携による人材育成と技術協力による捜査手法・解析技術等の高度化
- ▶ 通信事業者等との連携による脅威情報等に関する情報収集

コネクト5：関係機関等との連携

- ▶ 関係機関相互のホットラインの構築による連携の更なる強化